

## 厳しい社会経済情勢に対応した県の追加的取組について

- 県では、これまでも風評被害を含む地震被害対策や原油等価格高騰対策への対応を進めてきたところでありますが、最近の厳しい社会経済情勢を踏まえ、6月補正以後に新たに行うこととした取組み等について、現時点で以下のとおり取りまとめました。
- 今後においても、国の緊急経済対策の動向等を注視しながら、県民が安心できる仕事と暮らしの確保に向け、迅速かつ適切な対応を進めていくこととしています。

### 1 県民生活の不安解消に向けた支援

#### 灯油高騰対策緊急特別支援事業費補助[県単:12月補正案]

- ・ 灯油価格の高騰を踏まえ、冬期間における低所得者世帯の経済的負担の軽減を図るため、市町村が実施する福祉灯油に要する経費の一部を支援  
〔予算額：124,838千円 担当：保健福祉部地域福祉課 内線 5420〕

#### 県立学校の暖房用燃料費[県単:9月補正]

- ・ 県立学校の暖房用燃料費について、授業等に支障を来さないよう不足分を措置  
〔予算額：81,188千円 担当：教育委員会教育企画室 内線 6151〕

#### 新型インフルエンザ患者入院医療機関設備整備費補助[国庫:12月補正案]

- ・ 新型インフルエンザ患者入院医療機関が、入院患者に迅速かつ適切な医療を提供するために必要な医療資器材の整備に要する経費を支援  
〔予算額：56,636千円 担当：保健福祉部保健衛生課 内線 5466〕

### 2 中小企業の経営安定に向けた支援

#### 原材料価格の高騰に伴う中小企業者に対する県単融資制度の拡充[H20.10.31から実施]

- ・ 中小企業経営安定資金(県単融資制度)に、原油・原材料高騰により経営に支障を来している中小企業者を対象とした原材料高対策枠を新たに設定  
注1)原材料高対策枠については、国の緊急総合対策である「原材料価格高騰対応等緊急保証制度(信用保証率0.8%)」の対象資金となるもの。  
2)信用保証料(0.8%)については、県と県信用保証協会の負担により、さらに0.2%引き下げ年0.6%で実施。  
〔既定予算対応 担当：商工労働観光部経営支援課 内線 5541〕

### 地域建設業経営強化融資制度の活用 [H20.11.13 から適用]

- ・ 建設企業が県営建設工事発注者に対して有する工事請負代金債権について、未完成部分を含めて金融機関等から融資を受けられるよう当該債権の譲渡を認めるもの

注) 地域建設業経営強化融資制度

建設業者の資金繰りの改善等経営基盤の安定を確保するため、建設業者が公共事業発注者に対して有する工事請負代金債権の流動化を促進するもので、出来高を超える部分も含め最高 9 割まで融資を受けることを可能とするもの。

〔担当：県土整備部建設技術振興課 内線 5954、総務部総務室 内線 5057〕

### 県営建設工事(県土整備部及び農林水産部所管)における「単品スライド」条項の発動 [拡充, H20.9.16 から適用]

- ・ 建設資材価格の高騰に対応するため、主要工事材料等の価格が著しい変動を生じ、請負代金額が不相当となった場合に、請負者が請負代金額の変更を請求できる措置として、県営建設工事請負契約書別記第 25 条第 5 項のいわゆる「単品スライド」条項の運用基準を適用

〔担当：県土整備部建設技術振興課 内線 5951〕

## 3 農林漁業者の経営安定に向けた支援

### 強い農業づくり交付金の活用 [国庫:12月補正案]

- ・ 原油価格高騰に対応できる農業生産体制を確立するための省エネルギー型の施設・機械等の整備に要する経費の一部を支援

〔予算額：49,962 千円 担当：農林水産部農産園芸課 内線 5710〕

### いわて農商工連携ファンド組成・推進事業 [県単:9月補正]

- ・ 本県の基幹産業である農林水産業と商工業等の有機的な連携(農商工連携)を促進し、相乗効果を発揮していくことにより地域活性化を図るため、新規創業や新たな事業展開への取り組みを支援

〔担当：商工労働観光部地域産業課 内線 5537〕

### 国の原油等価格高騰対策の積極的な活用促進 [H20.8 から実施]

- ・ (農業) 施設園芸の燃油・化学肥料の使用量を2割以上低減する農業者グループに対し、燃料費や肥料費の増加分の7割を助成(H20.10～)
- ・ (水産業) 燃油の使用量を1割以上低減する漁業者グループに対して燃料費増加分の9割を助成、また、漁業者グループによる輪番制休漁活動や漁業者団体の量販店等との直接取引の取り組みに対し助成(H20.8～)

〔担当：農林水産部農業普及技術課 内線 5654、農産園芸課 内線 5706、水産振興課 内線 5815〕

#### 低コスト生産技術対策の推進 [H20.9 から実施]

- ・ 県が独自に策定した品目別(水稲など耕種部門 15 品目、畜産部門 4 畜種)の「資材費節減マニュアル」による低コスト生産技術等の一層の普及  
〔担当：農林水産部農産園芸課 内線 5706〕

## 4 地震対策(「がんばろう!岩手」予算)

#### 災害復旧関係 [国庫他:9月補正]

- 災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業(予算額 150,000 千円)
- 直轄ダム建設事業費負担金(災害関連)(予算額 711,015 千円)
- 直轄ダム管理負担金(災害関連)(予算額 36,000 千円)
- 学校施設災害復旧事業費(予算額 10,667 千円)
- 小規模農地等災害復旧事業費補助(予算額 10,233 千円) など  
〔予算額：939,376 千円 担当：県土整備部、農林水産部、教育委員会〕

#### 復興対策関係

##### 被災者住宅再建支援事業費補助 [県単:予備費、H20.9.24 から実施]

- ・ 地震災害により、住宅の全壊被害を受けた世帯や急傾斜地の崩壊のおそれなどにより移転を余儀なくされた世帯の早期の住宅再建を図るため、被災市(一関市、奥州市)が実施する助成金の支給に要する経費を支援  
〔予算額：15,000 千円 担当：保健福祉部地域福祉課 内 5420〕

##### 震災復興対策支援事業 [県単:地域振興推進費 県南広域振興局]

- ・ 災害後の心のケアや困った時の対応・相談場所などを盛り込んだ住民周知用リーフレットの作成 等  
〔既定予算 担当：地域振興部地域企画室 内線 5195〕

##### 観光風評被害対策事業費 [県単:予備費及び9月補正]

- ・ 全国紙主要三紙やラジオ、電車中吊り広告等を活用した「元気です!岩手」のPR
- ・ ペア1万組に1万円の宿泊クーポン券をプレゼントする「総額1億円1万人プレゼントキャンペーン」の展開等による県内旅館・ホテル等への誘客促進(10月~2月)  
〔予算額：予備費 31,731 千円、9月補正 32,894 千円 担当：商工労働観光部観光課 内線 5572〕

#### 地域での風評被害対策の推進 [県単:地域振興推進費(盛岡地方振興局他)]

- ・ 首都圏マスコミへの訪問、スポーツ紙への広告掲載、「全国観光PRコーナー(都庁)」及び「いわて銀河プラザ」でのPR、圏域観光絵葉書によるPRなど

〔既定予算 担当：地域振興部地域企画室 内線 5195〕

#### 中小企業災害復旧資金の取扱期間の延長 [H20.10.8 から3ヶ月間延長]

〔担当：商工労働観光部経営支援課 内線 5541〕

#### がんばろう岩手新産地づくり緊急支援事業費補助 [県単:9月補正]

- ・ 被災した奥州市、金ヶ崎町及び一関市の集落等が行う地域農業の復興に向けた、新しい産地づくりの取り組みを支援

〔予算額：3,820千円 担当：農業振興課 内線 5642、農業普及技術課 内線 5653〕

各対策の具体的な内容については、担当課等へお問い合わせください。